

お客様へ

- 施工は必ず専門業者へ依頼してください。
- 本取扱説明書は、大切に保管しておいてください。
- ご不明な点は、巻末に記載されている営業窓口へお問い合わせください。

施工業者様へ

- 施工前に本取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- 本取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。


1.はじめにお読みください(正しく安全に使用いただくために)


本製品は、防火区画貫通部耐火措置工法部材です。それ以外の用途には使用しないでください。

■表示内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。

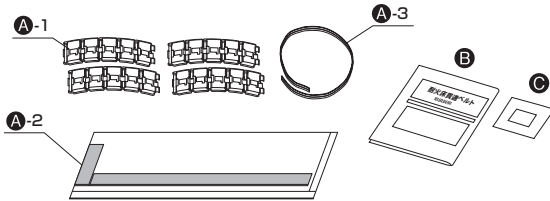
⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があります。	⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性があります。
-------------	---	-------------	--------------------------------------

■お使いになる人や他の人へ危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

⚠ 警告	国土交通大臣認定書の仕様にに基づき、正しく施工してください。 正しい施工を行わないと火災時に延焼のおそれがあります。 国土交通大臣認定書については、右記のQRを確認してください。		国土交通大臣認定書
⚠ 注意	作業時は、作業用手袋などを着用してください。		

お願い	<p>※下記が守られなかった場合、製品の想定する機能・性能が発揮されない可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 右記のQRより適用範囲概要を確認してください。 ● カバー部材は分解・切断せず、そのまま使用してください。 ● 樹脂ベルトを連結させる際、内径側からはめてください。 外径側からはめた場合、割れるおそれがあります。 ● 接着剤は、メーカーの施工要領に沿って使用してください。 ● 屋外で使用する場合は、紫外線、雨水などが直接当たらないようにしてください。 ● 区画貫通部で配管などが動かないように近傍でしっかりと固定してください。 不十分な場合は、カバー部材にすき間が生じる可能性があり、耐火性能を発揮できません。 ● 本製品はステンレス鋼管、被覆材付ステンレス鋼管のみの対応となります。 		適用範囲概要
------------	---	---	---------------

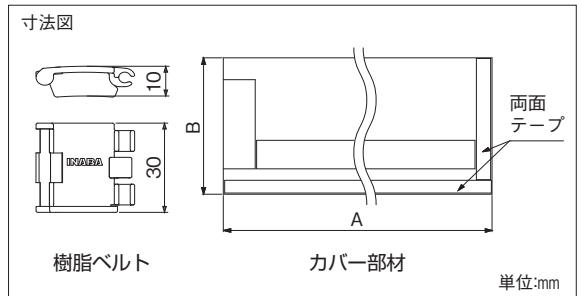
2.セット明細(各部名称)



■ セット内容

記号	部品名	
A	耐火床貫通ベルト IRYB	A-1 樹脂ベルト 137サイズ：20個 200サイズ：28個
		A-2 カバー部材
		A-3 固定材
B	取扱説明書	
C	国土交通大臣認定品表示シール	

3.製品仕様



■ 寸法表

型番	適用貫通穴径	寸法(mm)	
		A	B
IRYB-137	φ137以下※	530	182
IRYB-200	φ200以下※	728	214

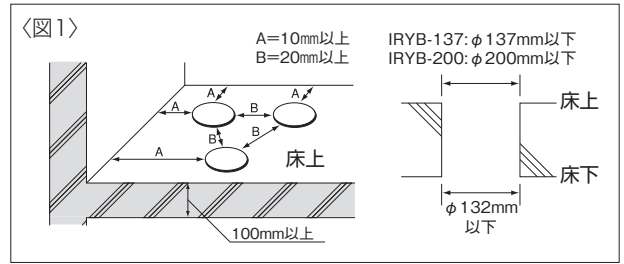
※床上部の寸法

4. 施工手順

1. 貫通穴を設ける

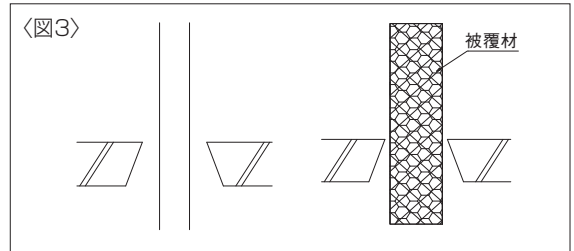
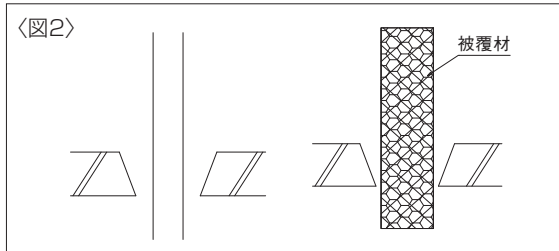
穴間ピッチを考慮のうえ、製品サイズに適合した貫通穴を設けてください。〈図1〉

床上部開口径：IRYB-137の場合 ϕ 137mm以下
IRYB-200の場合 ϕ 200mm以下
床下部開口径： ϕ 132mm以下

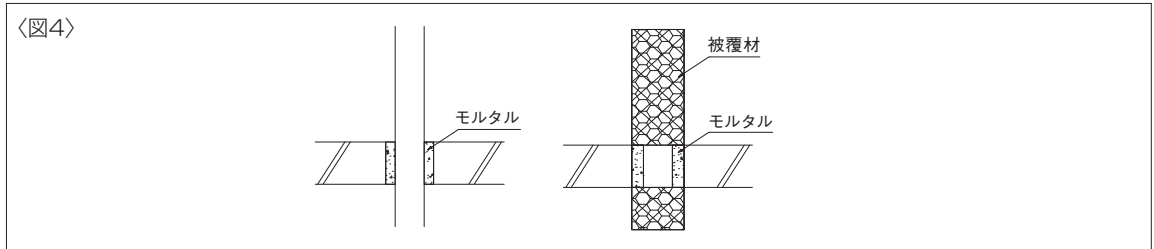


2. 配管の設置

配管設置例 〈床上部開口が床下部開口より広い場合〉 配管設置例 〈床上部開口が床下部開口より狭い場合〉



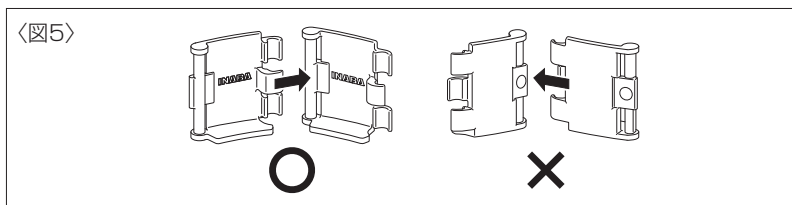
配管設置例 〈貫通部にモルタルを使用する場合〉



3. 耐火床貫通ベルトIRYB(以下、IRYBと称す)の樹脂ベルトとカバー部材の取り付け

組み合わせた樹脂ベルトの内径が床上部開口径より大きくなるように樹脂ベルトを付け外して、カバー部材長手側の両面テープで取り付けます。〈図5〉(床上部開口径に対する使用数の目安は表1を参照)

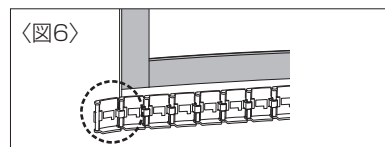
Ⓢ 樹脂ベルトを連結させる際は内径側からはめてください。



貼り始め

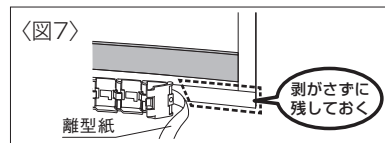
カバー部材端部より樹脂ベルトが1個以上出るよう貼り付けます。

〈図6〉



貼り終わり

端部1個以上を残すように貼り付け、残った部分については離型紙を残しておきます。〈図7〉



Ⓢ カバー部材は分解・切断せず、そのまま使用してください。

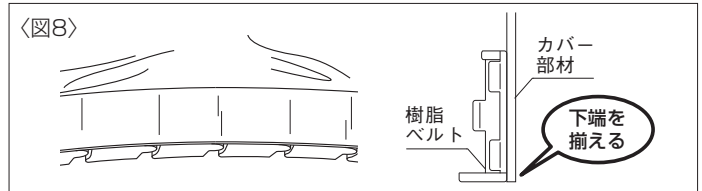
〈表1〉

対応床上部開口径と使用数目安表

使用数(個)	床上部開口径(mm)
13	ϕ 82
14	ϕ 90
15	ϕ 97
16	ϕ 105
17	ϕ 113
18	ϕ 121
19	ϕ 129
20	ϕ 137
21	ϕ 145
22	ϕ 152
23	ϕ 160
24	ϕ 168
25	ϕ 176
26	ϕ 184
27	ϕ 192
28	ϕ 200

※樹脂ベルトの個数は目安表以上を使用してください。

このとき、樹脂ベルトとカバー部材が下端合わせになるように貼り付けてください。〈図8〉

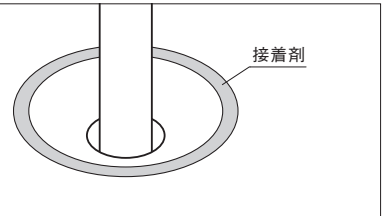


4. 接着剤の塗布

開口周囲を掃除後、接着剤※を塗布します。〈図9〉
 ※接着剤種類：変性シリコーン系もしくはアクリル樹脂系
 ※接着剤は、開口周囲でなく樹脂ベルト底面に塗布することもできます。

④ 接着剤は、メーカーの施工要領に沿って使用してください。

〈図9〉

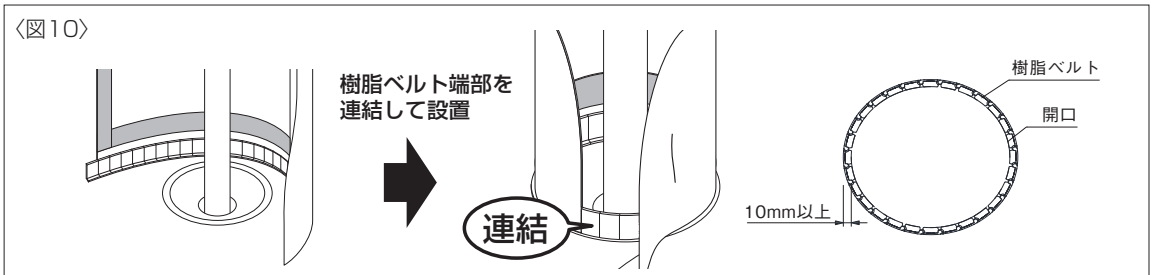


5. IRYBの設置

5-1.

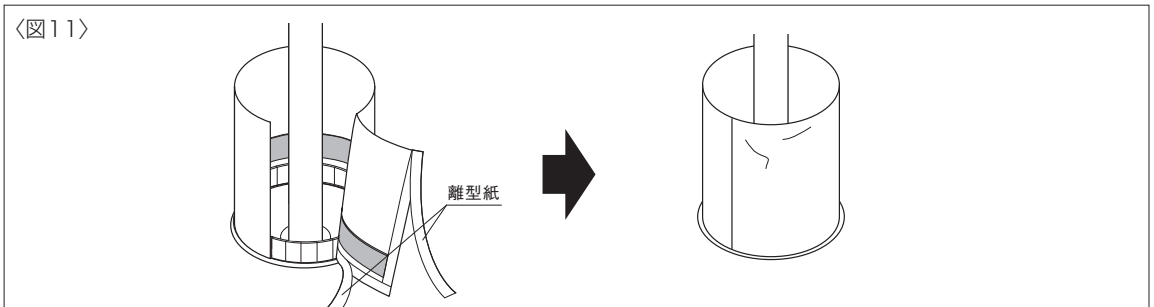
手順3でカバー部材を取り付けた樹脂ベルトで配管を囲ってから樹脂ベルトの端部同士を連結し、開口に設置して養生します。

このとき、樹脂ベルトの床上部開口とのかかり代が10mm以上になるようにしてください。〈図10〉



5-2.

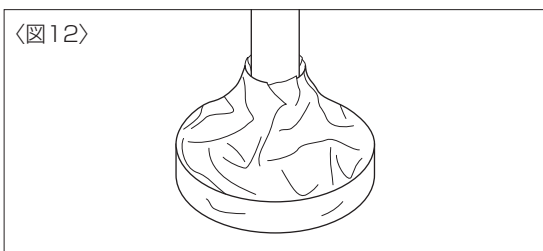
残った離型紙を外し、カバー部材同士を貼り付けます。〈図11〉



5-3.

カバー部材上部を配管に巻き付けます。

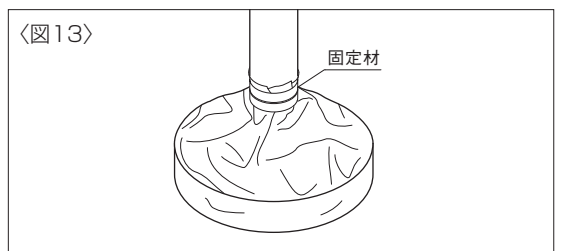
〈図12〉



5-4.

固定材でカバー部材上部を1周以上巻き付けて固定します。〈図13〉

〈図13〉



すき間などがないか確認して完成です。

<https://www.inaba-denko.com>



INABA DENKO
Webサイト



INABA DENKO
営業所一覧



20241217